

令和 6 年度

施策評価シート

作成日 令和 7 年 6 月 9 日

更新日 令和 7 年 11 月 11 日

No.1

総合 計画 体系	政策No.	5	政策名	活力あふれる交流と賑わいのまちづくり	施策主管課	商工観光課
	施策No.	3	施策名	地域資源を活かした観光の振興を図る	施策主管 課長名	水野 泰男
関連個別計画					関係課名	秘書広聴課

1 施策の目的と指標

① 対象(誰、何を対象としているのか)*人や自然資源等	③ 対象指標(対象の大きさを表す指標)			④ 成果指標(意図の達成度を表す指標)			*:総合計画の目標指標
	名 称	単位	名 称	単位			
市民、観光客	A 人口(H30以降は常住人口)	人	C				
	B 県内人口	千人	D				
市への来訪者を増やし、観光振興を図る	A 観光入込客数*	人	D				
	B		E				
⑤成果指標設定の考え方 (成果指標設定の理由)	C		F				
	・那珂市の良さを知って、どれだけの人が那珂市を訪れてくれているかの指標として、観光入込客数を設定した。	⑥成果指標の測定企画(実際にどのように実績値を把握するか)	・観光入込客数は、観光動態調査及びイベント当日調査で把握する。 ※観光動態調査(茨城県植物園含む。古徳沼除く) ※イベント(なかひまわりフェスティバル、八重桜まつり、カミスガ、那珂のひなまつり)				

2 指標等の推移

指標名	名称	単位	数値区分	前期基本計画期間			第2次総合計画 後期基本計画期間		
				2年度 (実績)	3年度 (実績)	4年度 (実績)	5年度 (実績)	6年度 (実績)	7年度 (目標)
対象 指標	A 人口(H30以降は常住人口)	人	見込み値 実績値	53,000 53,187	52,800 52,937	52,500 53,121	52,900 52,700	52,700 52,365	52,500 52,300
	B 県内人口	千人	見込み値 実績値	2,845 2,858	2,826 2,858	2,807 2,848	2,799 2,838	2,791 2,810	2,783 2,775
	C		見込み値 実績値						
	D		見込み値 実績値						
成果 指標	A 観光入込客数*	人	目標値 実績値	300,000 34,333	315,000 77,903	330,000 178,795	330,000 178,517	330,000 119,563	330,000 330,000
	B		目標値 実績値						
	C		目標値 実績値						
	D		目標値 実績値						
	E		目標値 実績値						
	F		目標値 実績値						

3 施策の特性・状況変化・住民意見等

① この施策の役割分担をどう考えるか(協働による住民と行政の役割分担)
ア)住民(事業所、地域、団体)の役割(住民が自助でやるべきこと、地域やコミュニティが共助でやるべきこと、行政と協働でやるべきこと)
・市内事業所や団体等は観光イベントやお祭り、体験型観光等の企画立案段階から積極的に参加する。
・NPO法人ひろがる和那珂つるしひなの会、清水洞の上自然を守る会、観光ボランティアガイド那珂などの市民活動団体においては、静峰ふるさと公園、一の関ため池親水公園、清水洞の上公園等の地域資源を積極的かつ有効活用するよう努めてもらう。
イ)行政の役割(市がやるべきこと、都道府県がやるべきこと、国がやるべきこと)
・市や県は観光パンフレット、ホームページ、SNS等による観光資源のPRや情報提供を行う。
・市は住民参加型の観光イベントの開催等を積極的に支援する。
・市や県は観光資源を維持・整備する。
・市は地域おこし協力隊の観光イベント活動を支援する。
② この施策に対して住民(対象者、納税者、関係者)、議会からどんな意見や要望が寄せられているか
・住民から地域の施設や優れた伝統文化等の有形・無形の資源を活用してほしいとの意見がある。
・住民から施設の魅力と集客力を向上するため、施設整備や備品導入等を進めてほしいとの意見がある。
・議会から費用対効果も見据えたイベントを開催すべきとの意見もある。

4 施策 6

(1) 時系列比較(令和2年度との比較)	(2) 近隣他市との比較(水戸市、ひたちなか市等との比較)
<input type="checkbox"/> 成果がかなり向上した。 <input type="checkbox"/> 成果がどちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> 成果はほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> 成果がどちらかと言えば低下した。 <input checked="" type="checkbox"/> 成果がかなり低下した。	<input type="checkbox"/> 近隣他市と比べてかなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> 近隣他市と比べてどちらかと言えば高い水準である。 <input type="checkbox"/> 近隣他市と比べてほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> 近隣他市と比べてどちらかと言えば低い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣他市と比べてかなり低い水準である。

*上記の背景として考えられること(根拠となる実績値、判断理由など)
 ・年間イベントもコロナ禍以前のイベント内容に戻っているが、入込客数は減少傾向にある。局所的には前年を上回る来場者も獲得できたが、茨城県植物園のリニューアルに伴う閉園や、なかひまわりフェスティバルの天候不順による中止などが大きく影響し、令和元年度と比較する(令和2年度は中止)と観光客入込客数は▲109,627人であったことから、成果がかなり低下したと考えられる。

5 施策の現状と課題

① 施策の現状(当市の特徴、その要因として考えられること等)
・那珂市のキャラクター「ひまわり大使 ナカマロちゃん」は、様々な活動を通じて情報発信を行っており、認知度も向上している。
・「八重桜まつり」「なかひまわりフェスティバル」「那珂市産業祭」など、比較的集客力のあるイベントを実施している。
・静峰ふるさと公園では八重桜まつりのほか、地域おこし協力と連携して1年を通してイベントを開催し、来園者の確保を図っている。
・ホームページ、SNS等の様々な媒体を活用し、観光情報の発信を行っている。
・いばらき県央地域連携中枢都市圏の市町村が連携し、圏域におけるイベント開催に向けた企画、立案の調整や、観光物産のPR等を展開するなど、広域的な観光事業に取り組んでいる。
② 施策の課題(基本計画期間を見据えて、どのような課題を解決していくかなければならない)
・「なかひまわりフェスティバル」については、酷暑や駐車場不足などに伴い開催時期や場所についての課題がある。
・物価高騰等の影響を含め、イベントの開催費用が増加している。
・周辺市町村と連携し、広域的な観光ツアーを造成・実施するなど、効果的に誘客を図る必要がある。
・ホームページは、アクセシビリティの向上、各種SNS・動画等への対応、掲載コンテンツの内容充実等、時代性や利用者ニーズを踏まえた、仕様の新たな更新が必要である。
・「観光ボランティアガイド那珂」においては、会員の高齢化に伴い、減少傾向にあることから、新規会員の加入促進を図るなど、組織の強化が必要である。

6 施策の目標設定とその根拠(水準の理由と前提条件)・方針

・年間観光入込客数については、前期基本計画(H30～R4)において330,000人(過去5年間で最大であった平成27年度の290,400人から更に15%程度の増)を目標値としていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、現状値は大きく減少した。しかしながら今後、魅力ある事業等を実施し、後期基本計画での目標値として設定した「330,000人」の観光入込客数を目指す。
・「なかひまわりフェスティバル」開催での課題を解消するため、開催場所や時期を検討し、新たに「いい那珂フェスティバル」を開催予定。

7 施策の目標達成のための基本事業

基本事業	基本計画期間における取り組み方針	主な事務事業
観光イベントによる地域活性化	・市の魅力を広く市内外に発信するため、各種イベント等を開催する。 ・市民や市民活動団体が主体となって開催するイベントを支援する。 ・地域に古くから伝わる伝統的な祭りを支援する。	なかひまわりフェスティバル事業
		八重桜まつり事業
		まつり開催補助事業
観光資源の発掘と活用	・魅力的な観光資源を創造し、交流人口の拡大と地場産業の活性化を図る。 ・既存の観光資源である静峰ふるさと公園においてはイベント等のソフト事業を展開し、通年で多世代が集まる拠点として公園の魅力向上を図る。 ・地域資源を活かした特産品の開発や観光コースの整備、観光資源の有効活用を図る。 ・県央地域の市町村が連携し、地域の魅力を国内外に発信する観光PR事業を展開するとともに、地域の観光資源をめぐる周遊イベントを開催するなど、広域観光を推進する。	静峰ふるさと公園魅力向上事業
		各観光施設管理事業(静峰ふるさと公園管理事業、一の関ため池親水公園他)
観光情報の発信	・市内の魅力や情報を収集し、観光ガイドブック、パンフレット、市観光協会ホームページやSNS等を効果的に活用し、情報発信力の強化を図る。 ・市観光協会と協力・連携し、分かりやすい観光マップや観光案内標識の整備を進める。 ・市観光協会を通して、効果的に市の魅力を全国に発信する。	観光事務
		団体補助事業(市観光協会)